

骨密度測定装置

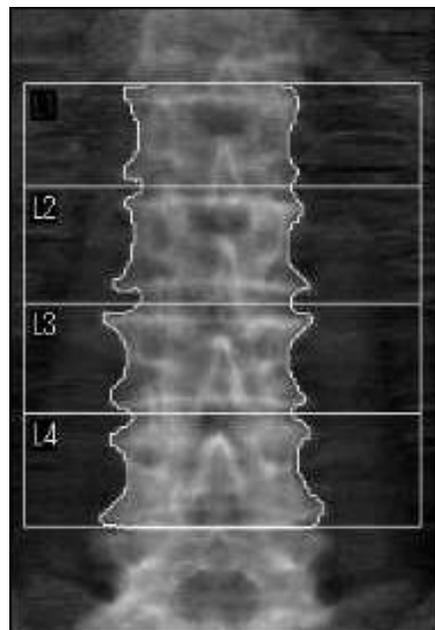
骨密度測定検査とは

DXA（デキサ）法という方法でエネルギーの異なる2種類のX線を使い、骨の中にカルシウムなどのミネラルがどの程度あるかを測定します。当院では主に腰椎、股関節の骨密度を測定しています。若年者の平均ミネラル量と比較することにより骨粗しょう症の診断に利用されます。

使用装置について

東洋メディック 製

Discovery A（90 骨密度測定室）



腰椎の骨密度測定



左股関節の骨密度測定

検査の流れ

- ① 90 骨密度測定室にご案内します。
- ② 検査着に着替えてもらいます。（できるだけ正確な値を測定するためです。）
- ③ 検査は仰向けで行います。時間は 10～15 分間です。